

2023年7月14日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社



九州電力株式会社が発行するグリーンボンドの引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下 当社)は、このたび、九州電力株式会社が発行するグリーンボンド^(注1)(10年債・100億円、以下、本社債)の引受けにおいて事務主幹事を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

九州電力株式会社は、九電グループの2050年カーボンニュートラル実現に向けた「電源の低・脱炭素化」や「電化の推進」の取組みについて、幅広いステークホルダーにこれまで以上に周知すること、資金調達が多様化を図ることを目的として、本社債を発行します。本社債は北九州響灘洋上ウインドファーム、杉安水力発電所および軸丸水力発電所に係る新規投資ならびに既存投資のリファイナンス資金に充当されます。

本社債は、ICMA グリーンボンド原則 2021、LMA・APLMA・LSTA グリーンローン原則 2021、環境省グリーンボンドガイドライン 2020年版、ICMA サステナビリティ・リンク・ボンドおよびサステナビリティ・リンク・ローン原則 2020、環境省グリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2020年版、ICMA クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック 2020、ならびに金融庁・経済産業省・環境省クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針(2021年5月版)に則して策定されたフレームワークに基づき発行され、第三者評価機関であるDNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より適合性について評価を取得しています。

2006年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界のESG投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド、そして脱炭素社会への移行に関する事業を資金用途とするトランジションボンドの発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESGをテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名	称	九州電力株式会社第 517 回社債 (社債間限定同順位特約付)(一般担保付)(グリーンボンド)		
発	行	年 限	10 年	
発	行	額	100 億円	
利		率	0.860%	
発	行	日	2023 年 7 月 14 日	
償	還	日	2027 年 7 月 21 日	
資	金	使	途	北九州響灘洋上ウインドファーム、杉安水力発電所および軸丸 水力発電所に係る新規投資ならびに既存投資のリファイナンス
取	得	格	付	A(株式会社格付投資情報センター) AA-(日本格付研究所) A3(Moody's)
主	幹	事	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 SMBC 日興証券株式会社 大和証券株式会社 野村証券株式会社 みずほ証券株式会社	

(注 1) グリーンボンドとは、国際資本市場協会(International Capital Market Association:ICMA)が定義する「グリーンボンド」の特性に従ったものであり、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券

※SDGs 債ロゴについて:SDGs 債に対し、日本証券業協会により使用が認められています。SDGs 債とは、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券や、SDGs の実現に貢献する KPI 設定/SPTs 達成型の性質を持つ債券で、環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。

以 上